イ　試験の種類別等の状況

㈠　総合職試験

①　表１－２のとおり春に実施した総合職試験の申込者数は、院卒者試験が1,350人で前年度に比べ136人（9.2％）の減少、大卒程度試験（教養区分を除く。以下①において同じ。）が12,249人で637人（4.9％）の減少、全体では13,599人で773人（5.4％）の減少となった。

女性の申込者数は、院卒者試験が401人、大卒程度試験が5,374人で、全体では5,775人となった。

合格者数は、院卒者試験が668人、大卒程度試験が1,285人で、全体では1,953人で前年度に比べ74人（3.7％）の減少となった。

女性の合格者数は、院卒者試験が195人、大卒程度試験が457人で、全体では652人となった。また、合格者に占める女性の割合は、院卒者試験が29.2％、大卒程度試験が35.6％で、全体では33.4％となった。

申込者数及び合格者数について、国・公・私立別の出身大学（大学院を含む。）別の割合で見ると、それぞれ国立大学44.2％及び65.2％、公立大学5.8％及び3.8％、私立大学48.6％及び30.0％、その他外国の大学等1.4％及び1.1％であった。

②　表１－２のとおり秋に実施した大卒程度試験「教養区分」の申込者数は4,734人で、前年度に比べ720人（17.9％）増加し、合格者数は467人で、前年度に比べ44人（10.4％）増加した。

女性の申込者数は1,937人で、前年度に比べ281人（17.0％）増加し、申込者全体に占める割合は40.9％で0.4ポイント低下した。女性の合格者数は136人で、前年度に比べ２人（1.4％）減少し、合格者に占める割合は29.1％で3.5ポイント低下した。

㈡　一般職試験（大卒程度試験）

①　表１－２のとおり申込者数は24,240人で、前年度に比べ2,079人（7.9％）減少し、合格者数は7,557人で、前年度に比べ712人（8.6％）減少した。

女性の申込者数は10,302人で、前年度に比べ608人（5.6％）減少し、申込者全体に占める割合は42.5％で1.0ポイント上昇した。また、女性の合格者数は3,250人で、前年度に比べ86人（2.6％）減少し、合格者に占める割合は43.0％で2.7ポイント上昇した。

②　申込者及び合格者を学歴別に見ると、大学卒業者等の占める割合は、申込者は91.0％で前年度に比べ0.2ポイント上昇し、合格者は92.0％で前年度に比べ0.4ポイント上昇した。大学院修了者等の占める割合は、申込者は5.3％で前年度に比べ0.3ポイント低下し、合格者は5.4％で前年度に比べ0.4ポイント低下した。

③　申込者数及び合格者数について、国・公・私立別の出身大学（大学院を含む。）別の割合で見ると、それぞれ国立大学32.7％及び43.5％、公立大学7.4％及び8.1％、私立大学56.1％及び45.6％、その他3.8％及び2.7％であった。

㈢　一般職試験（高卒者試験）

①　表１－２のとおり申込者数は9,681人で、前年度に比べ208人（2.1％）減少し、合格者数は3,132人となり、前年度に比べ275人（8.1％）減少した。

女性の申込者数は3,384人で、前年度に比べ304人（8.2％）減少し、申込者全体に占める割合は35.0％で2.3ポイント低下した。また、女性の合格者数は1,158人で、前年度に比べ131人（10.2％）減少し、合格者に占める割合は37.0％で0.8ポイント低下した。

②　申込者及び合格者を学歴別に見ると、高等学校卒業者等の占める割合は、申込者は49.9％で前年度に比べ1.5ポイント上昇し、合格者は46.3％で前年度に比べ3.4ポイント上昇した。専修学校卒業者等の占める割合は、申込者は47.1％で前年度に比べ1.0ポイント低下し、合格者は51.2％で前年度に比べ3.7ポイント低下した。

㈣　経験者採用試験

2024年度は、10種類の経験者採用試験を実施した。

表１－２のとおり申込者数は1,351人で、前年度に比べ348人（20.5％）減少したが、合格者数は203人で、前年度に比べ51人（33.6％）増加した。

女性の申込者数は313人で、前年度に比べ146人（31.8％）減少し、申込者全体に占める割合は23.2％で3.8ポイント低下した。また、女性の合格者数は49人で、前年度に比べ５人（11.4％）増加したが、合格者に占める割合は24.1％で4.8ポイント低下した。

㈤　点字等による試験の実施

①　点字による試験の実施は、総合職試験（大卒程度試験）の法律区分及び一般職試験（大卒程度試験）の行政区分を対象に措置することとしている。

また、視覚障害の程度によって、総合職試験、一般職試験、財務専門官採用試験、国税専門官採用試験、食品衛生監視員採用試験、労働基準監督官採用試験、税務職員採用試験及び気象大学校学生採用試験については、拡大文字による試験及び解答時間の延長等の措置を講じている。

②　2024年度においては、点字試験を希望する申込者はいなかった。

拡大文字による試験と解答時間の延長の両方の措置を希望する申込者は一般職試験（高卒程度試験）で２人であった。

解答時間の延長の措置を希望する申込者は総合職試験（大卒程度試験）、一般職試験（大卒程度試験）及び国税専門官採用試験で各１人だった。

また、拡大文字による試験を希望する申込者は一般職試験（大卒程度試験）で１人であった。

なお、以上のほか、身体の障害等がある受験者に対して、試験の公正な実施に支障を来さない範囲で、受験上の配慮として必要に応じ着席位置の指定等の措置を講じた。

ウ　インターネットによる受験申込み

インターネットによる受験申込みは、受験申込みの利便性の向上及び行政事務の効率化を図る観点から、平成16年度に航空管制官採用試験及び航空保安大学校学生採用試験で導入し、順次、対象を広げ、平成24年度からは、全ての試験においてインターネットによる受験申込みを導入した。

2024年度におけるインターネットによる申込者の割合は99.9％（院卒者・大卒程度試験99.9％、高卒程度試験99.9％）であった。

エ　委託試験の適正な実施

2024年度においても、公正かつ適正な採用試験の実施の確保のため、試験実施事務等を当該試験により職員を採用する府省に委託して行っている試験（以下「委託試験」という。）に対する総合的支援策を実施した。

具体的には、当該府省が実施する事前研修への人事院職員の講師派遣、総合職試験及び一般職試験（大卒程度試験）の第１次試験の試験係官に当該府省の職員を受け入れる実地研修を実施した。